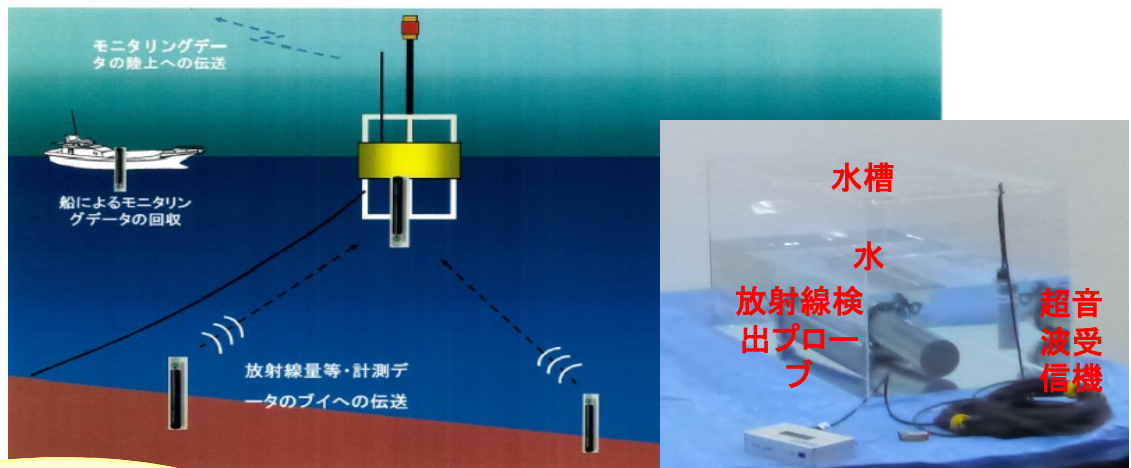


# 無線式水中放射線計測システム

S004

**超音波伝送方式による無線通信が実現  
大深度、広域の海水中での放射線検出が可能  
多チャンネル同時計測が実現！**



## 概要

運用システム

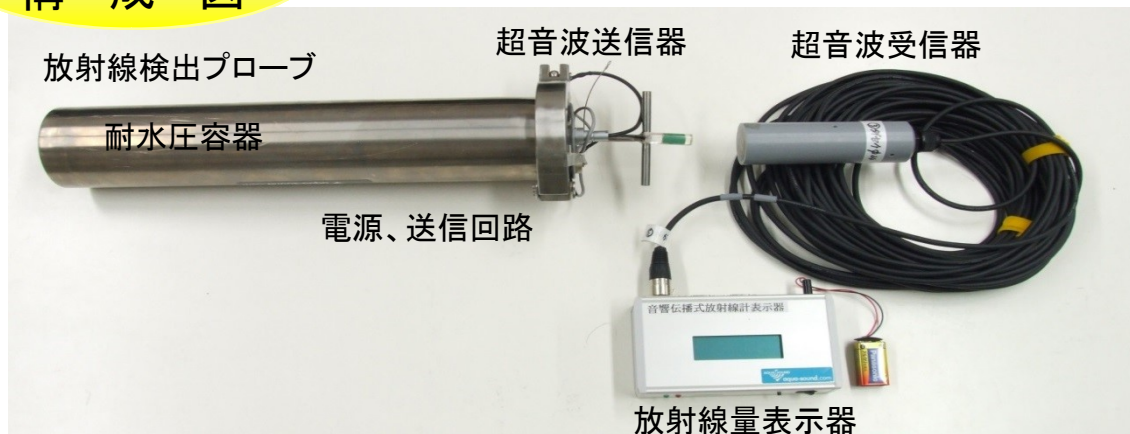
水槽中のデモンストレーション

- 深度300m、通信距離500mの広域計測可能
- 水中多重伝送方式：超音波伝送を暗号化(コード化)し、多チャンネル同時検出を実現
- 超小型化：超音波発信子形状に革新的技術を応用
- 送受信可能：干渉は一切なくリモートセンシングを実現
- 高感度放射線検出：シンチレータとPMT(PD)を用いて、高感度検出を実現

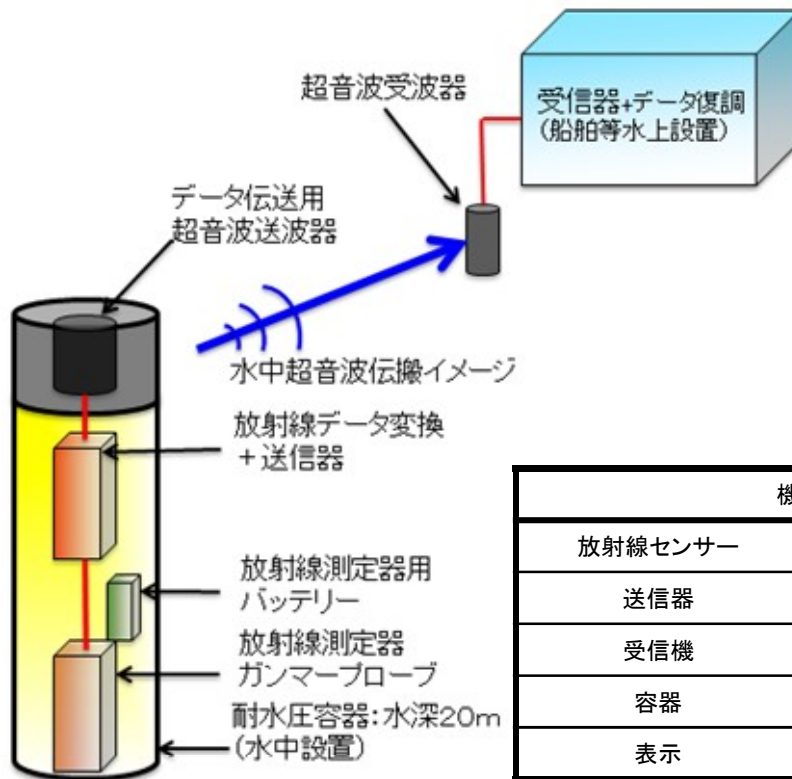
## 用途

- 海底、川、湖、放射線分布のリアルタイム計測
- 水中モニタリングシステム

## システム構成図



## 機器構成



機器構成	
放射線センサー	シンチレータ + PMT
送信器	超音波
受信機	超音波受信
容器	耐水ケース
表示	$\mu\text{Sv} / \text{h}$

## 仕様

放射線検出	エネルギー範囲	20 keV ~ 100 keV
	感度	8000 cpm / $\mu\text{Sv}$
	表示	$\mu\text{Sv} / \text{h}$
送受信仕様	伝送方式	超音波水中多重伝送方式
	伝送距離	~ 500m
	深度	~ 300 m
表示	放射線計測範囲	0.01~99.99 $\mu\text{Sv} / \text{h}$
	移動平均化方式	10 秒間サンプリング
最大送信ポート数		20ポート多重化